

WHOによる変異株のリスク評価ごとの分類

(2024年3月5日時点、<https://www.who.int/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants>)

1 懸念される変異株 (Variants of Concern : VOC)

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど
性質が変化した可能性が明らかな株
該当なし

2 注目すべき変異株 (Variants of Interest : VOI)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される
かつ国内侵入・増加するリスク等がある株

- ・XBB.1.5 (2023.1.11) ・XBB.1.16 (2023.4.17) ・EG.5# (2023.8.9)
- ・BA.2.86 (2023.11.21) ・JN.1\$ (2023.12.18)

3 監視下の変異株 (Variants under Monitoring : VUM)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される
又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株

- ・XBB* (2022.10.12) ・XBB.1.9.1 (2022.3.30) ・XBB.2.3 (2023.5.17)

注：(かっこ)は指定日を示す

*：VOI、VUMに指定されているXBB系統は除く

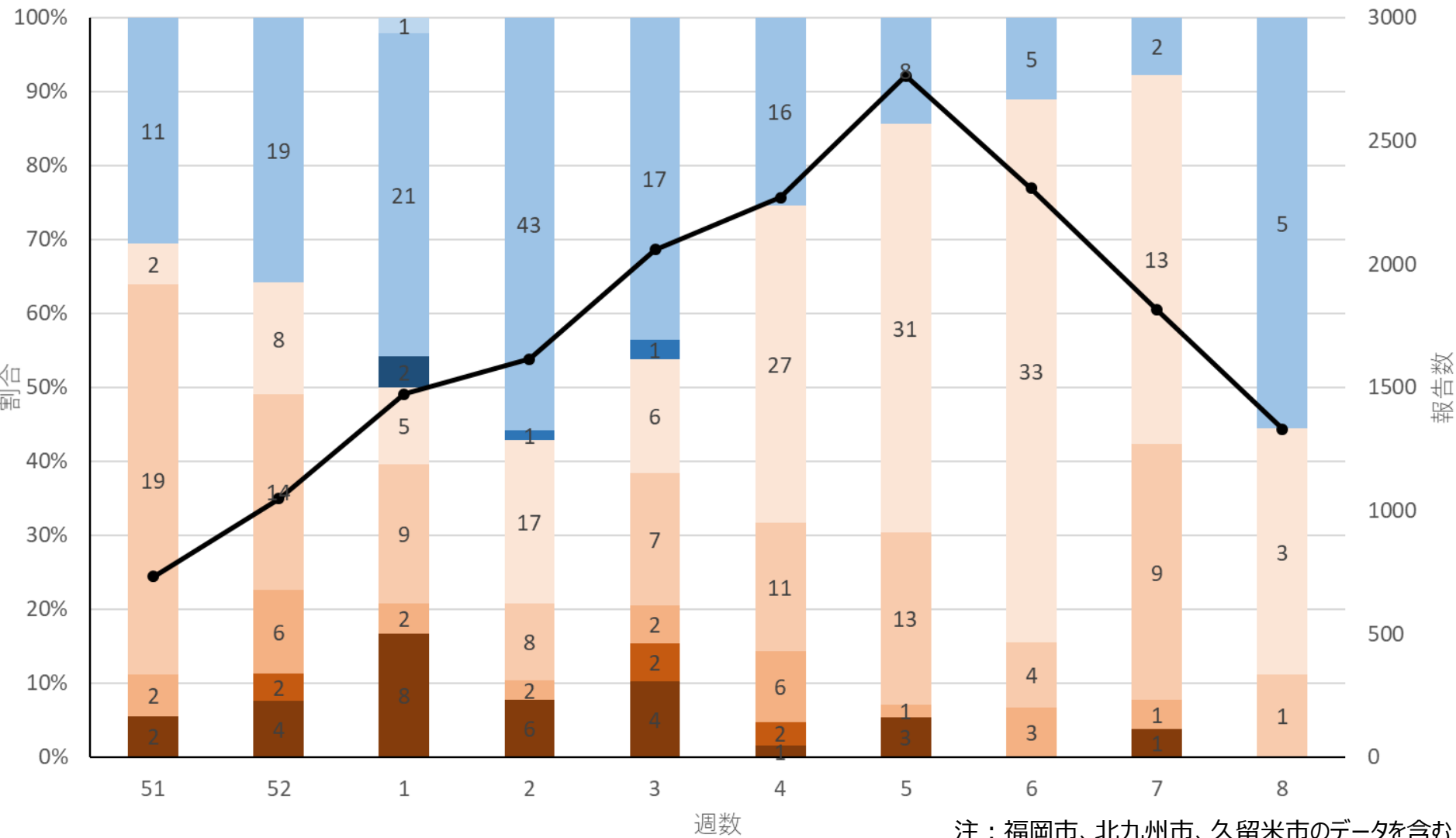
#：XBB.1.9.2の下位系統

\$：BA.2.86系統

福岡県におけるゲノム解析結果の推移

(週別、2024年3月5日時点)

■ XBB.1.5系
 ■ XBB.1.16系
 ■ EG.5系
 ■ BA.2.86系
 ■ JN.1系
■ XBB系
■ XBB.1.9.1系
■ XBB.1.9.2系
■ XBB.2.3系
● 報告数



注：福岡市、北九州市、久留米市のデータを含む